



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月15日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 聖一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部部长 (氏名) 大野 聡太郎 (TEL) 03(6864)0777
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年3月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	1,153	10.2	167	△4.0	174	△3.5	145	△9.1
26年12月期第1四半期	1,046	18.3	174	65.0	180	56.5	160	118.9

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 157百万円 (5.4%) 26年12月期第1四半期 149百万円 (38.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	13.77	—
26年12月期第1四半期	14.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	4,281	2,406	55.4
26年12月期	4,446	2,641	58.4

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 2,371百万円 26年12月期 2,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,100	1.3	300	7.7	320	5.0	270	△13.3	25.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) - : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	11,982,579株	26年12月期	11,982,579株
27年12月期1Q	1,442,050株	26年12月期	937,250株
27年12月期1Q	10,588,119株	26年12月期1Q	11,045,329株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安および原油安の継続により、企業収益が回復、それに伴い所得・雇用環境に改善がみられました。また、消費税引き上げ後に低迷していた個人消費マインドにも持ち直しの兆しがみられるなど、緩やかな回復基調が続きました。

世界経済においては、中東における政情不安、中国および原油輸出国の景気減速等、不安定要素があるものの、米国では生産、雇用、個人消費が底堅く推移したことに加え、欧州も原油安およびユーロの下落などの影響を受けて緩やかな回復が続きました。

当社の主要顧客である金型関連業においては、設備投資の指標となる工作機械受注統計（日本工作機械工業会）によれば、内需・外需ともに伸長し、平成27年1～3月における受注総額は前年同期比で20.9%増、うち金型向けも14%増と好調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは販社と共催のイベントおよびセミナー等に出展し、当社製品であるCAD/CAMシステムの販促活動に努めたほか、既存ユーザーに対しては保守契約の再加入を提案し、保守契約率の向上に努めました。また製品開発につきましては、金型5軸加工マシニングセンター対応の「CAM-TOOL」において、加工時間を大幅に短縮する「等高線動作での効率的な駆け上がり加工」を搭載するなど、その他モデリングおよび同時5軸編集を含め約50項目の機能強化を図りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高は11億53百万円（前年同四半期比10.2%増）、営業利益は1億67百万円（前年同四半期比4.0%減）、経常利益は1億74百万円（前年同四半期比3.5%減）、四半期純利益は1億45百万円（前年同四半期比9.1%減）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（CAD/CAMシステム等事業）

国内では、消費税増税前の駆け込み需要が増加した前年同期との比較では減益となりましたが、自動車関連業の需要が堅調に推移したことに加え、大型案件の売上およびOEM製品の販売等が増加したことにより特に中・西日本地域で売上が堅調に推移いたしました。また海外では、韓国の市況悪化等のマイナス要素があったものの、タイ、インドネシア等の東南アジアで売上が伸長いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間におけるCAD/CAMシステム等事業の売上高は、9億70百万円（前年同四半期比0.6%増）、セグメント利益は1億56百万円（前年同四半期比15.0%減）となりました。

（金型製造事業）

北米で展開している金型製造事業においては、自動車関連業の需要が好調に推移していること、またユーザーの受注環境の動向変化により遅れていた案件が第1四半期に売上計上されたことにより、前年同期と比較して増収となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における金型製造事業の売上高は、1億83百万円（前年同四半期比124.0%増）、セグメント利益は10百万円（前年同四半期は9百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億65百万円減少し、42億81百万円となりました。主な増加要因はたな卸資産54百万円および無形固定資産17百万円、主な減少要因は現金及び預金6億99百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して69百万円増加し、18億74百万円となりました。主な増加要因は買掛金43百万円および賞与引当金40百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して2億34百万円減少し、24億6百万円となりました。主な増加要因は四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1億45百万円、主な減少要因は自己株式の取得2億99百万円および配当金の支払いによる利益剰余金の減少77百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の連結業績予想につきましては、平成27年2月13日付「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,023,006	1,323,587
受取手形及び売掛金	764,755	777,260
たな卸資産	109,153	163,424
その他	246,039	653,136
貸倒引当金	△2,265	△2,506
流動資産合計	3,140,690	2,914,902
固定資産		
有形固定資産	249,016	250,992
無形固定資産	10,637	28,417
投資その他の資産		
投資有価証券	121,463	128,434
投資不動産(純額)	432,093	429,483
その他	521,780	556,373
貸倒引当金	△28,725	△26,900
投資その他の資産合計	1,046,611	1,087,390
固定資産合計	1,306,265	1,366,799
資産合計	4,446,955	4,281,701

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,607	158,757
未払法人税等	30,793	32,562
賞与引当金	-	40,692
前受金	652,919	655,175
その他	216,340	165,954
流動負債合計	1,015,660	1,053,143
固定負債		
役員退職慰労引当金	112,826	115,558
退職給付に係る負債	574,611	597,622
その他	102,114	108,388
固定負債合計	789,552	821,568
負債合計	1,805,213	1,874,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	546,464	546,464
利益剰余金	1,726,550	1,795,019
自己株式	△209,146	△509,134
株主資本合計	2,563,868	2,332,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,944	4,707
為替換算調整勘定	35,178	33,985
その他の包括利益累計額合計	33,234	38,693
少数株主持分	44,639	35,947
純資産合計	2,641,742	2,406,990
負債純資産合計	4,446,955	4,281,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	1,046,975	1,153,868
売上原価	372,750	425,944
売上総利益	674,225	727,923
販売費及び一般管理費	499,855	560,566
営業利益	174,369	167,356
営業外収益		
受取利息	459	298
不動産賃貸料	20,367	20,305
貸倒引当金戻入額	66	1,029
その他	4,245	4,251
営業外収益合計	25,139	25,884
営業外費用		
支払利息	127	170
不動産賃貸費用	18,695	18,709
営業外費用合計	18,823	18,879
経常利益	180,685	174,361
税金等調整前四半期純利益	180,685	174,361
法人税、住民税及び事業税	25,457	26,342
法人税等調整額	△1,309	△3,796
法人税等合計	24,147	22,545
少数株主損益調整前四半期純利益	156,538	151,816
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,788	6,029
四半期純利益	160,327	145,786

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,538	151,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,293	6,651
為替換算調整勘定	△5,086	△1,288
その他の包括利益合計	△7,380	5,362
四半期包括利益	149,158	157,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,203	151,245
少数株主に係る四半期包括利益	△5,044	5,933

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年12月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、自己株式は当第1四半期連結累計期間において299,987千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が509,134千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	965,083	81,891	1,046,975	—	1,046,975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	965,083	81,891	1,046,975	—	1,046,975
セグメント利益又は損失(△)	184,191	△9,821	174,369	—	174,369

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	970,470	183,397	1,153,868	—	1,153,868
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	970,470	183,397	1,153,868	—	1,153,868
セグメント利益	156,591	10,765	167,356	—	167,356